



議会だより そでがうら



おかげさまで
200号!!

市議会



袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

創刊

No.200

9月定例会

令和6年11月1日

発行：千葉県袖ヶ浦市議会

議会だよりのひろば

特集 袖ヶ浦市「子ども議会」を開催しました



CONTENTS

- 2～4 「子ども議会」開催 **Pick up**
- 5 こんなことが決まりました
- 6～7 令和5年度決算の概要と討論
- 8～9 お金の使い道をチェック
- 10 議決結果、人事案件
- 11～16 10人が市政を問う 一般質問
- 16 委員会レポート
- 17 久慈市議会、袖ヶ浦市議会友好交流協定締結10周年記念事業開催
- 18 ガウラのまち、市内小学生議場見学、11月臨時会・12月定例会の予定

袖ヶ浦市子ども議会を開催しました



袖ヶ浦市の未来を担う子どもたちに議会や行政についての関心と理解を深めてもらうため、昨年に続き袖ヶ浦市子ども議会が7月2日（火）に教育委員会により開催されました。

子ども議会では、市内小中学校の代表者が、それぞれ市への提言・質問や自分自身の考えを発表し、市担当部署と市政に関する意見を交換しました。今年の子ども議会では、子ども議員から再質問が行われるなど、積極的な意見交換が行われました。



発表の一部内容をご紹介します



昭和小学校 6年生
いそがい ゆずき
磯貝 柚希 議員

30年後に坂戸の森を残すために

昭和小の隣にある坂戸の森は、千葉県指定の天然記念物です。私達は小さい時から虫を捕まえたり、どんぐりを拾ったりしてきました。

しかし、今、坂戸の森が昔より荒れてしまっているそうです。木が倒れたままになったり、ゴミが落ちていたりします。坂戸の森を綺麗にしてくださいという方も高齢になり大変だそうです。

そこで、私達は坂戸の森救出プロジェクトをしたいと考えています。ゴミ拾いをしたり、坂戸の森のよさを広めたりしたいです。そこでぜひ、私達昭和小の6年生と一緒に坂戸の森のよさを広めるツアーを企画してくださる方を募集しています。また、倒れた木を運ぶ力を貸してほしいです。



長浦小学校 6年生
おおき よう
大木 耀 議員

未来の袖ヶ浦

私は袖ヶ浦市に聞きたいことが二つあります。一つ目は地震についてです。一月一日には、能登半島で大地震があり、度々地震が起っています。そこで、市がどのように私たち子どもや市民を守ってくれるのかについて具体的に知りたいです。

二つ目は動物たちが住みやすい環境についてです。私はこれから「椎の森」について総合的な学習をしていきます。「椎の森」は自然豊かな森、生き物がたくさんいる森と聞いています。そんな「椎の森」で学習を進めていくことが楽しみです。生き物や自然が多い袖ヶ浦市これからも守ってほしいです。そんな袖ヶ浦市これからも守るために取り組んでいることを教えてください。



根形小学校 6年生
たけざわ けいた
竹澤 敬汰 議員

遊びやすい 根形小のために

子ども議会での提案について、クラスで話し合い、意見をまとめました。根形小学校では、遊具の劣化が進み、使えなくなっているものがいくつかあります。そこで

新しくアスレチックを作ってほしいと思います。

理由として、一つ目は、アスレチックがあれば、室内で遊んでいた子も外で遊びたくなります。二つ目は、ペア学級での遊びが一段と楽しくなり、学童の子達も喜びます。三つ目は、握力をつける事が出来ます。最近の小学生は体力テストの結果で「握力が弱い」ことがわかりました。ターザンロープなどで体を動かす事によって、握力をきたえる事ができます。このような理由から、ぜひアスレチックを作っていただきたいです。



中川小学校 6年生
よしだ ひまり
吉田 陽葵 議員

タブレットを薄く、 軽くしてほしい

私は、タブレットで学習することが大好きです。教科書だけだとわかりづらいところを映像で見られるからです。さらに、もっと知りたいと思ったことを調べられる

からです。

でも、困っていることがあります。それは、タブレットが重く厚いことです。タブレットを家に持ち帰る時、ランドセルに入れるととても重くなり、使いたい教科書が入らなくなります。6年生の私が重いと感じるので、下級生はもっと大変だと思います。

ですので、タブレットの持ち運びが楽になるように、タブレットを薄く軽くしてほしいです。タブレットが薄く軽くなったら、もっと色々な所に持って行き、その場に合った使い方をしていきたいです。



平岡小学校 6年生
よしだ あんり
吉田 杏莉 議員

笑顔あふれる袖ヶ浦市を 平岡から

私たちが通う平岡小学校の周りには、公園が少なく、子ども達が外で元気に遊ぶ場所がありません。学区も広いので、友達と気軽に放課後集まって過ごすことはほとんど

どないのが現状です。

平岡祭りや平岡元気キッズプロジェクトで、子ども達が地域で交流する機会が増えていますが、まだまだ参加しているのは一部の人のような気がします。

そこで、年代を越えてたくさんの人々が交流を深めるために平岡交流センターを活性化させるのはどうか、と考えました。例えば、アスレチックやカフェを併設したりすることで、家族連れや知らない人同士も交流する機会を増やし、たくさんの会話や笑顔あふれる袖ヶ浦市になってほしいです。



蔵波小学校 6年生
つるぎ ゆうこ
鶴来 結子 議員

袖ヶ浦市の 地産地消のこれから

私は、袖ヶ浦市の農産物を多くの人に知ってもらって、食べてほしいので、農業に関して二つの要望があります。

一つ目は、家族で楽しめる農業に関するイベントをしてほしいです。袖ヶ浦はとても農産物の種類が豊富で、イベントに参加した方が商品を買うきっかけになると思います。

二つ目は、袖ヶ浦産の農産物を買ったり、それらを使っている飲食店を利用したりするとポイントが貯まり、それを直売所で使えるアプリを作してほしいです。ポイント制にすることで購入の動機を作れると思います。

この二つを実施することで、袖ヶ浦の農業に注目が集まり、更に広報することで農産物の良さを市民に知ってもらえると思います。



奈良輪小学校 6年生
ひきま ゆうが
引間 友雅 議員

活気あふれる袖ヶ浦市

私は、駅前などに移住者が増えていく中で、袖ヶ浦で行う大きなイベントはアレワイサノサ以外に思い浮かぶものがなく、少し物足りなく感じました。そのため、年齢に関係なく楽しんで参加してもらえるイベントを作

って欲しいです。

具体的には、大人を対象にしたスタンプラリーではなく、子どもたちも地域に親しむことができる市内宝探しイベントを行うことを提案します。参加者は冊子に書かれた手がかりから謎を解き、各エリアに隠された宝箱を見つけて報告するイベント内容です。

一定期間の間に全ての謎を解き応募すると特産品などが抽選で当たるといったものです。地域活性化のために、ぜひ行ってほしいです。



昭和中学校 3年生
たけうち ゆいと
竹内 悠翔 議員

笑顔があふれる袖ヶ浦市

私は、幼い頃から挨拶を大切にしてきました。登下校時に会う地域の人との挨拶では、自分の気持ちが明るくなったり、その人やこの地域の温かさを感じたり、たくさんの利点があります。しかし、残念ながら挨拶を返してくれない人もいます。

そこで、より多くの人に挨拶の大切さを理解してもらい、袖ヶ浦市が今よりもっと住みやすく温かい街になってほしいという思いから、私は挨拶運動の実施を提案します。挨拶強化週間やキャンペーンを実施し、回覧板やポスターの作成・掲示を行うことで挨拶をしやすい環境づくりができると思います。一人一人がいつでも、誰にでも挨拶ができる温かい袖ヶ浦市を創っていきたいです。



長浦中学校 3年生
すずき りつか
鈴木 芽衣 議員

袖ヶ浦の未来を考えて

私はこの街で生まれ育ち、豊かで過ごしやすい環境にいつも感謝しています。市の数ある魅力の一つは自然の豊かさです。農産物がたくさん採れて、学校給食にも地元の野菜やお米が使われていてうれしく思います。観光名所もあり、多くの人を訪れています。その人達に良い所を認識してもらえたら、移住する人が更に増えて、活性化につながるはず。また、お年寄りや子どもに優しい街でもあります。最近、「チョイソコ」の看板を目にし、公共施設や病院へ行く時など、とても便利だと思いました。

これから、あと3年で成人となる私たちが袖ヶ浦市を創っていかねばなりません。私自身も市に貢献できるように頑張ります。



根形中学校 3年生
いしかわ ひじり
石川 聖 議員

三つのあいがあふれる袖ヶ浦市

私たち根形中学校のスローガンは、「切磋琢磨～認めあい 磨きあい 支えあい そしてありがとう～」です。このスローガンの中の「三つのあい」を大切に学校生活に励んでいます。

「三つのあい」は、人道的にも大切なことだと思います。世界では偏見や差別により暴力や争いごとが頻繁に起こっています。一人一人が「三つのあい」を持てば、解決すると思います。そのためにまずは、市内の中学校5校の生徒会代表が集まり、「偏見や差別をなくす」という同じ目標に向かって、取り組んでいくための会議の開催を望んでいます。お互いを認めあい、各地区で連携して磨きあい、そして支えあうことができる袖ヶ浦市を目指したいです。



平川中学校 3年生
まつもと みさき
松本 美咲 議員

多様なスポーツに対応できる袖ヶ浦市

私は、クラブチームで新体操をやっています。週4日の練習に加えて、家や他の体育館で自主練習をするなど、大会で自分の目標を達成できるよう日々努力を積み重ねています。

練習は木更津市や君津市の小中学校を借りてもらっていて、母が送り迎えをしてくれています。設備が整った施設は千葉市や東金市などにしかなく、大会も他県で行われることが多いです。新体操のような特殊なスポーツは施設が少なく、部活も限られていて中学校であきらめてしまう人が多いです。メジャーなスポーツはもちろん、なじみのないスポーツをしている人にとっても、身近で多様なスポーツに対応できる施設が本市にもあるといいと思います。



蔵波中学校 3年生
にしかわ みほ
西川 実穂 議員

袖ヶ浦市の未来のためにできること

私の意見は「学校給食の食品ロス削減について」です。去年の夏休み、食品ロスについて調べ学習をしました。市内の給食について給食センターにお話を伺ったところ、一年間で約7万6千kgの食品ロスがあり、それらを処理するのに約127万円かかったそうです。

給食の食品ロスを減らすために私は「給食の持ち帰り制度」を提案します。持ち帰る食品の種類は制限すべきですが、腐りにくいものは持ち帰れると思いますし、気温の低い時期はパンなどでも可能だと思います。また「家以外では食べない、持ち帰りは自己責任」などの決まりは必要ですが、食品ロスの削減、そして袖ヶ浦市の未来を変える大きな一歩になると思います。





こんなことが決まりました

今号では
この中から
1つを
Pick up!

9月定例会 会期 8月28日～9月20日 24日間

条例の一部改正……………	4件	令和5年度決算の認定…	2件
令和6年度補正予算……………	5件	諮問……………	2件
人事案件……………	3件	発議案……………	2件
規約の制定に関する協議…	1件		
財産の取得の追認……………	1件	合計 20件 その他 報告3件	

Pick up
1

令和7年3月末で 吉野田保育所を閉所します

原案可決

平川地区における魅力ある子育て環境の構築を目指し、同地区での認定こども園の開設に合わせ、市立吉野田保育所は、令和6年度末（令和7年3月末）に閉所します。

●閉所する吉野田保育所の概要

昭和51年築・木造平屋建
所在地：吉野田198番地
定員：90人
入所児童数：50人（8月1日現在）

●開園する（仮称）百目木どろんこ保育園の概要

令和7年4月開園（予定）・木造2階建
所在地：百目木公園内
定員：120人（幼児教育45人・保育75人）

主な質疑

Q 6月に開催した保護者説明会時の質疑や意見について伺う。

A 認定こども園に転園した場合の保育料や、平川保育所に転園した場合の慣らし保育の必要性などについて質疑がありました。

Q 在園児の転園先希望へはどうか対応するのか。

A 今後保護者に転園先の希望を確認する予定ですが、吉野田保育所に通う児童について

は、他の児童よりも優先順位が高いため、特殊な事情がなければ希望どおり転園できる見込みです。

Q 保育所閉所に伴う指定避難所の取扱いについて伺う。

A 閉所に伴い老朽化の進む吉野田保育所は指定避難所の指定を解除します。富岡地区では平川公民館富岡分館により地区内で想定される避難者を収容できると考えており、既存の避難所を活用するとともに、災害時応援協定などを活用した避難対策の強化も検討していきます。

Q 地域の方が徒歩で行ける避難所を確保してから閉所を行うべきでは。

A 避難所確保に関する対応を検討したうえで、年度内には地域の方への説明を行いたいと考えています。



令和7年3月末で閉所する吉野田保育所

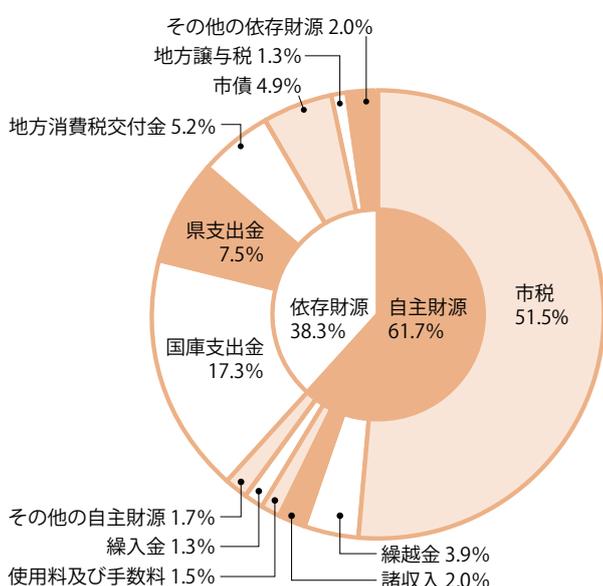
令和5年度決算

税金の使い方をチェックしました

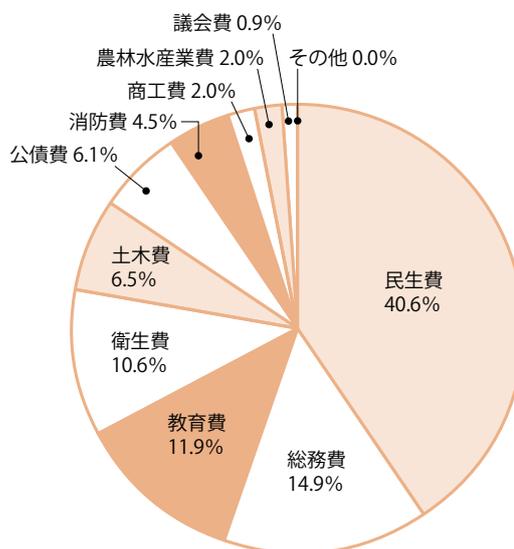
決算審査特別委員会では、9月13日、17日に委員会を開催し、市民のみなさんが納めた税金がどのように使われたか審査を行いました。

令和5年度 各会計決算状況

※単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。



一般会計歳入



一般会計歳出

	歳入(収入)	対前年度増減率	歳出(支出)	対前年度増減率
一般会計	304億 2,153万円	-2.8%	292億 9,684万円	-2.7%
特別会計				
国民健康保険	60億 6,029万円	-1.2%	60億 5,664万円	-0.7%
後期高齢者医療	8億 2,955万円	6.5%	8億 2,374万円	6.6%
介護保険	47億 3,286万円	5.2%	45億 7,997万円	3.9%
下水道事業会計				
収益的収支	18億 6,125万円	2.7%	16億 2,762万円	-0.5%
資本的収支	2億 7,253万円	-18.2%	7億 7,003万円	-8.6%

子育て世帯への更なる支援や、 災害に強いまちづくりに向けた施策などを実施

〈一般会計〉

賛成討論



コロナの影響が落ち着き、多くの事業を本格的に再開・実施

令和5年度は新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対応、市役所中庁舎の工事完了と南庁舎工事の着手、子ども医療費の対象拡大、保険診療適用後の不妊治療

企業支援、などの事業に加え従来からの事業に着実に取り組み、また消防は前年度から引き続き木質ペレット火災への長期対応などを行っています。

助成、千葉県誕生150周年事業の一環として芸術祭開催、増加する自立相談支援の対応、電気自動車導入や公立保育所のLED化など環境への対応、平川地区でのレンタサイクル開始、キャッシュレス決済キャンペーンによる中小

個別の事業について改善の余地があるものはありますが、全体としては適切に執行されたものと考えます。監査委員からも計数は正確であるとの意見が出されており、以上のことから賛成します。

反対討論



暮らしが大変な中、市民負担の軽減足りない

市民税、固定資産税などが当初より10億円程の増額で景気が向上に見えますが、生活困窮の自立相談が4,091件と、当初見込みの4倍。増収分で市独自の市民負担軽減策を講じることができなかったのでしょうか。高齢者紙おむつ等支給事業では一律月3千円になり、介護度の重い方は負担増元の5千円に戻すべきです。平川地区への民間認定こども園を公立吉野田保育所と中川幼稚園を廃

止させ進めたことに反対。市が責任をもって公立で運営すべきです。介護人材確保保育成事業では、現場の求める支援と差がでていいると感じます。介護の現場で働く人の話を聞きニーズにあった人材確保支援を求めます。公民館の市長部局への移管について審議会やパブリックコメントでも疑問や反対の意見が多くあがっていたにも関わらず、強引に進められました。これらのことから反対します。

〈特別会計〉

賛成討論



各会計とも適正に事業に取り組んでいる

国民健康保険の歳入歳出決算額は減少傾向ですが、一人当たりの医療費は増加傾向です。そのようなかで、特定健康診査等による疾病予防、ジェネリック医薬品差額通知送付等の医療費抑制、健康診査助成事業等の重症化防止など、被保険者の負担軽減を図っており、賛成します。

おります。広域連合納付金を適正に支出し、保険料の収納率向上に努めているものと考え、賛成します。介護保険では、要介護認定者数は年々増加し、7割以上の方が介護サービスを利用しています。介護予防事業や生活支援等に加え、介護人材確保保育成事業にも取り組み、今後一層の注力を期待するもの、介護が必要な方や高齢者が安心して生活できるよう支援が展開されたと考え、賛成します。

後期高齢者医療では、この制度に各市町村が加入し、保険料の徴収と公費負担により安定を図って

担の対象拡大を検討する方針を閣議決定しました。後期高齢者の短期証発行はやめるよう求めます。介護保険では、保険料が上がり続け市民負担は増すばかりです。特養ホームの待機者は117名と引き続き多く、介護に関わる人材確保・育成も市として真剣に考えるべきです。国に対して国庫負担割合を増やすこと、抜本的な処遇改善を求める必要があります。これらのことから反対します。

反対討論



医療・介護負担は増すばかり

国民健康保険では、一般会計からの法定外繰り入れをゼロにしてしまいました。被保険者の半数が軽減世帯であり、法定外繰り入れを復活して保険税負担軽減に回すべき。また、子育て支援に逆行する子ども均等割はなくすべきです。

後期高齢者医療では、保険料は上がる一方で、窓口負担も所得によって負担が重くなっています。さらに、政府は9月13日、3割負

お金の使い道を チェック

決算審査特別委員会では、2日間にわたり様々な観点から質疑を行いました。主な質疑を抜粋して掲載します。

市税収入の増額理由は

Q 市民税と固定資産税が前年度比で約5%増加し、当初予算と比較しても増額しているが、その理由は。

A 個人市民税は、納税義務者数の増加や企業の賃上げを背景に給与所得が増えていること。固定資産税は、新増築家屋の増加や企業の設備投資が増えたこと等により増加していると考えています。

職員の業績評価研修

Q 職員の業績評価を適切に行うため、どのような研修を行っているのか。

A 業務の難易度や達成度を評価する際のばらつきを防ぐため、全庁的な研修を実施しています。

災害に備える備蓄品の更新は

Q 災害時のために備蓄されている食料の更新方法は。

A 避難した市民（人口の1割を想定）の3日間の食料を備蓄しており、更新計画により計画的に更新しています。

Q R5年度に購入した防災資機材は。



災害時用のマンホールトイレ

市の情報発信手段の検討を

Q 生活安全メールと市公式LINEの登録者数は。

A R5年度時点で生活安全メールが1万3,275件、市公式LINEが7,836人です。

Q 能登半島地震でも通信が途切れず、安否確認に有用なLINEに移行していかないか。

A 災害時には複数の情報伝達手段を確保することも重要なので、予算的な効果の部分を含めて検討します。

ふるさと納税の収支状況は

Q ふるさと納税の寄附収入額と市民が他自治体に寄附したことによる住民税の控除額の収支状況の推移は。

A R4年度はマイナス1億1,500万円程度、R5年度はマイナス1億6,100万円程度の赤字となっています。

Q R5年度の企業版ふるさと納税の寄附事業者数と寄附額の実績は。

A 6社から合計で2,190万円の寄附をいただいています。

子ども医療費拡大の効果

Q R5年8月から子ども医療費の助成を高校生相当まで拡大した効果については。

A 高校生相当まで拡大し、新たに約1,600名が子ども医療費の助成対象となりました。医療費の実績については、当初予測を上回り補正予算で対応しています。

放課後児童クラブの計画的な整備を

Q 放課後児童クラブについて充足できるよう計画的に整備すべきでは。

A R5年度に2クラブ、R6年度に3クラブを新設し、市内に22クラブとなりました。現状では充足していると認識しています。

Q 児童が増えている奈良輪小学校区の状況は。

A R5年度末にクラブが決まりづらい状況となり、保護者に不安を抱かせてしまいました。各クラブと情報交換等を行いました。各クラブに入所できるよう取り組みます。

障がい者へのタフシー券 助成を使いやすいか

Q 重度心身障がい者の福祉タフシー券について、1回の使用枚数の制限をなくさないか。

A 社会参加の促進を目的に、外出回数を増やしていただくため上限を3枚としています。

キャッシュレス決済 キャンペーンの成果

Q R5年度に新たに実施したキャッシュレス決済ポイント還元事業の成果は。

A 第1弾期間中のキャッシュレス決済の総額は7,799万円、利用者に対して約709万円分のポイント還元しました。小売業、サービスを中心に、キャンペーン前の月と比較し約2,865万円決済額が増加したという報告もあり、物価高騰の影響を受けている生活者の負担緩和と中小企業等の経営支援が図られたと考えています。

県誕生150周年記念 芸術祭の効果は

Q 千葉県誕生150周年記念事業

における市内での効果は。

A 内房総5市による広域連携と官民協働の初の試みとして、内房総アートフェスが開催されました。アートフェスの作品が展示された袖ヶ浦公園、郷土博物館の期間中の来場者は、袖ヶ浦公園は前年比で4%の増、郷土博物館は28%の増となりました。

Q 今後活かせることはあったのか。

A イベントの周知方法や計画立案等について、官民連携で取り組んだ中で様々なノウハウが吸収できたと考えています。



内房総アートフェスでの体験イベント

消防団員の現状について

Q 現状の消防団員数と平均年齢について伺う。

A R6年4月時点で346名、5

年前と比較すると15%の減少です。平均年齢は41.4歳となり、5年前と比較すると2歳程度上昇しています。

小中学校の 読書教育の推進を

Q 小中学校の図書購入金額の減少理由は。

A 図書購入費はかねてから手厚くしていましたが、蔵書率が100%を超え、蔵書の更新に必要な金額は減少しています。

全ての子どもに ICT教育の環境支援を

Q タブレット学習について、インターネット環境が整っていない家庭にどのように対応したのか。

A インターネット環境がない家庭を把握し、課題等について配慮しながら進めています。

【特別会計】

国民健康保険特別会計

Q 被保険者の8,109世帯のうち、負担軽減世帯及び滞納世帯の

状況は。

A R5年度末で、7割軽減が2,163世帯、5割軽減が904世帯、2割軽減が934世帯です。また、R5年度に滞納のあった世帯は1,032世帯です。

介護保険特別会計

Q 介護認定の訪問調査件数について、R5年度は職員調査分が2,174件、委託分が130件となっている。コロナ後に件数は増加しているのか。

A コロナ後に調査件数は増加しています。委託調査の件数の増は、市内の介護支援事業所の調査数が増えたことによるものです。

決算審査特別委員会

委員長	佐藤 麗子		
副委員長	佐藤 博文		
委員	伊東 章良	稲毛 茂徳	
	湯浅 榮	根本 駿輔	
	村田 稔	緒方 妙子	
	励波 久子	笹生 猛	

※そのほかの質疑については、後日ホームページで会議録を閲覧できますので、ぜひご覧ください。

令和6年9月定例会の議決結果

9月定例会において議案14件、認定2件、諮問2件、発議案2件が審議されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=賛成 ●=反対

議案等	議決結果	付託委員会	渡辺 あゆみ	佐藤 博文	伊東 章良	木村 淑子	稲毛 茂徳	伊藤 啓	湯浅 榮	根本 駿輔	山口 進	村田 稔	山下 信司	在原 直樹	小国 勇	緒方 妙子	篠原 幸一	吉岡 淳一	肋波 久子	佐藤 麗子	笹生 猛	榎本雅司 (議長)	塚本 幸子	篠崎 典之		
国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●	
ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●
保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●
千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●
令和5年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	認定	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

◆全会一致で原案可決・同意・認定された議案等15件◆

詳細は袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎0438(62)3450



▲議決結果はこちらから

【 人 事 案 件 】

人権擁護委員の推薦

令和6年9月30日をもって、任期満了となった三者の再任が6月定例会において全員賛成で同意されました。

再任 田代 悦子 氏

任期：令和6年10月1日から3年間



再任 稲垣 昭彦 氏

任期：令和6年10月1日から3年間



再任 宇佐美 和子 氏

任期：令和6年10月1日から3年間



固定資産評価審査委員会委員の選任

令和6年12月9日をもって任期満了となる榎本初雄氏の再任と、宮沢英男氏と今関磨美氏の新任が9月定例会において全員賛成で同意されました。

再任 榎本 初雄 氏

任期：令和6年12月10日から3年間

新任 宮沢 英男 氏

同上

新任 今関 磨美 氏

同上



よし おか じゅん いち
吉岡 淳一 議員



質問項目

- 水道料金値上げについて
- 市内林区夫婦作の違法リサイクル施設について
- 林区陳場台違法残土埋め立てについて

Q 水道事業が抱える危機とは

A 安定供給、技術承継、経営の各危機に対応するために事業統合しました

組織が必要であり、経営の危機については、企業債比率が高いことから人材確保が可能な組織規模が必要であり、経営の危機については、企業債比率が高いことか

Q 各危機について、具体的に根拠を示して説明する必要があります。どうか。

A 安定供給の危機では、将来的な施設整備水準の維持を図る必要があり、技術継承の危機については、水道技術に関する技術の確保や継承が困難になることから人材確保が可能な組織規模が必要であり、経営の危機については、企業債比率が高いことか

Q 危機に対する根拠を示せ

ら、将来において経営が困難となることが考えられ、経営基盤の強化を図る必要がありました。

Q 市内内陸部では無法状態が続いている

A 林区夫婦作で操業している施設は、廃棄物の再資源化を目的としたリサイクル施設か、本市の条例が適用される金属スクラップ施設か。

A 当該施設で保管しているのは再資源化として取引される金属類である

Q 違法埋め立ての疑いがある林区陳場台の堆積場周辺に居住する住民の間で健康不安が生じている。とるべき対策をどう考えているか。

A 当該地区に堆積された堆積物の廃棄物該当性の判断は県が行うこととされており、県と情報を共有しつつ動向を注視していきます。

10人が 市政を 問う

一般質問

一般質問とは、

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ & Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。

未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は12月頃に掲載予定です。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから ▶

袖ヶ浦市議会

検索





緒方 妙子 議員

公明党



質問項目

●健康・医療について



篠崎 典之 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

●残土埋立等環境保全行政について
●国民健康保険制度のあり方について
●学校給食費の完全無償化について

Q 带状疱疹ワクチン接種費用助成の再検討を！

A 現時点では考えていないが、国の動向を注視する

- Q 带状疱疹ワクチン接種費用助成の声を多くある。県内実施も増えた。本市の考えを再度伺う。
A 現時点では考えていませんが、国の動きを注視します。
- Q 助成を導入した場合の対象者の考え方とその接種率の予算について
A 国の65歳を対象に考え、接種率は肺炎球菌ワクチン同様の約28%とすると約420万円と考えます。
- Q 带状疱疹は早期発見・早期治療が重症化を防ぐが、周知について伺う。
A 带状疱疹の発症予防や罹患時の早

带状疱疹ワクチン接種助成

- Q 子宮頸がん予防HPVワクチン接種のキャッチアップについて
A 公費助成が終了するキャッチアップ接種の現況と勧奨について伺う。
A 対象は約2,500人、7月末完了約290人、未了者は個別通知SNS、チラシなどで周知します。
- Q 公費助成期間を過ぎると自己負担となる。その費用について伺う。
A ワクチンの種類により自己負担は5万円〜8万円程度になります。
- Q 接種勧奨再開の現在の接種率は。再開後のR4年度40・5%、R5

マイナ保険証について

- Q マイナンバーカード交付件数と国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証の登録の現況は。
A 交付件数は7月末で5万2,784人、79・9%。登録は国民健康保険62・3%、後期高齢者医療は58・7%です。
- Q 市内病院等での利用可能状況は。
A 病院、診療所、歯科で未対応は2ヶ所。薬局はすべて利用可能です。

年度45・4%です。

Q 市長は国保税引き上げの生活への影響をどう考えるか

A 被保険者の支出が増えることは事実ですが、保険者としての責務です

- Q 市長はなぜ頑なに独自の残土条例を作らないのか
A 市民が求めているのは、農業と水、環境を市として保全する実効性ある条例制定だ。なぜ市民の健康と環境、農業と水を守る市独自残土条例を制定しないのか。これまでの議会答弁等を踏まえた明確な考えを伺う。
A 現時点で新たに市独自残土条例の制定は考えていませんが、今後も監視パトロールを継続し、対処を要する場合は、県などと連携し適切に対処します。

- Q 近隣住民の残土埋立同意不要、土壌検査も5千立方メートルに1回だけ。市長はこれで袖ヶ浦市の農業や水、環境は十分に守れるという考えか。
A 市条例は、県条例と整合性を考慮しており、見直す考えはありません。
- Q 国保税は15・46%の値上げ法定外繰り入れ復活で軽減せよ
A 協会けんぽの2倍の国保税負担増が加入者を苦しめている。法定外繰り入れは違法ではない。市長は、市民生活への影響をどう考えるのか。
A 被保険者にとって保険税が上が

- Q 支出が増えることは事実と考えますが、国民健康保険が国民皆保険を支える安定的運営をすることが、保険者としての責務と考えます。
- Q 学校給食完全無償化袖ヶ浦でも
A 県内17自治体が完全無償化し、本市は3億円で可能。物価高騰で子育て世帯は苦しい。無償化しないか。
A 多額の財源、事業継続性確保の観点から、現時点で完全無償化は考えていません。ただ、そのような家庭があるのも承知し、限られた予算をいかに有効活用するか考えます。



むら た みのる
村田 稔 議員

創袖クラブ



質問項目

- 老朽化している市有物件について今後どのように考えているか
- 袖ヶ浦市土地開発公社の概要について



き むら よし こ
木村 淑子 議員

公明党



質問項目

- 生命を守る災害対策について

Q 市有物件の老朽化についてどのように考えているか

A 10か年の計画を立てています

- Q** 将来的にどのように考えているか
- A** 存続・廃止いずれも多額の予算を必要とするが、検討する施設はどのような内容になっているのか。
- A** 消防本部・長浦・中央署の他に、市営住宅、小・中学校、臨海スポーツセンターなどが主なものです。
- Q** 巨額の予算を必要とすることからしっかりとした年次計画は立てられているか。
- A** 10か年の再配置方針を策定し、現在前期5か年を進めているところで、財政的な面も考慮し、確実に進めて

Q 断水や下水道管破損に対応できる災害用トイレ整備は

A 更新時において、機能面、コスト等について検討します

- 「個別避難計画」作成状況は**
- Q** 避難支援者を記入していない方がいる。決める必要があるが取組は。
- A** 自治会や自主防災組織、民生委員に対し、避難行動要支援者の情報を共有。見守りや支援などが広がるよう取り組んでいます。
- Q** 要支援者の避難訓練の検討は。
- A** 今年度は、障がいを持つ方の避難受入訓練を新たに検討しています。
- Q** 重症・心身障害児者、医療的ケア児者は、停電時、医療機器が使えなくなる心配がある。協定先の電気自動

市の土地開発公社の保有資産について

- Q** 将来的にどのように考えているか
- A** いきます。
- Q** 袖ヶ浦市土地開発公社の設立年月日、目的、活動内容等、沿革について伺う。
- A** S50年4月1日に設立、道路など事業用地の先行取得を行っています。
- Q** 公社の保有資産の不動産鑑定を行ったと聞いているが、目的は何か。
- A** 公社の健全化計画に基づき評価損等の計上を行い、経営状況の改善を図ったものです。
- Q** 代替用地として市が買収委託したものについて、なぜ買戻しを行わず放置していたのか。
- A** バブル崩壊等を発端とする事業の延期によって、長期保有となったものです。
- Q** 大金をかけて不動産鑑定を行ったならば、早期に売却等の処理をするべきではないか。
- A** 公社が直接処分をすることができないため事務規定の整備を進め、利用・処分に向けて努力します。

災害時のトイレ対策は

- Q** 仮設トイレは狭い、段差がある、照明がないなど使いづらさが考えは。
- A** 和式トイレは更新時に洋式に。照明など備蓄品の充実を図り、改善に努めます。
- Q** 車を自宅に届けるよう運用しないか。
- A** 被災状況や需要に応じて柔軟に運用を行うことも考えられます。
- Q** 福祉避難所への直接避難を可能にしないか。
- A** 体調や医療機関の状況で医療機関や福祉避難所への緊急入所を考えています。
- Q** 家庭で携帯トイレ（便器に袋をがぶせ凝固剤等で水分を安定させる）を備蓄するべき。周知しているか。
- A** 防災訓練等で周知しています。
- Q** トイレトレーラー等の導入検討は。
- A** 先進団体の動向を注視します。
- Q** 学校施設の安全対策は
- Q** H17年の建築基準法施行令改正前の校舎の防火シャッターには、危害防止機構（安全装置）が付いていない。早く付けるべき。今後の取組は。
- A** 計画的に改修します。



わた なべ
渡辺あゆみ議員



質問項目

●離婚前後及び、ひとり親への支援体制について



い どう さとる
伊藤 啓議員



質問項目

●少子高齢化が進む平川地区について

Q 養育費立て替え条例を制定しないか

A 実態の把握に努める事が優先課題、条例を制定する考えはありません

Q

本市のひとり親世帯の割合は、
らないものと考えています。

A

R5年度末時点では、全部支給と一部支給を合わせて347世帯、全部支給停止79世帯です。児童扶養手当の受給資格者数は、所得が限度額を超えるなどの理由から申請をしてない方もいると思われるため、一般的に、ひとり親世帯数と同数にはならないものと考えています。

Q

離婚前後及び、ひとり親への支援体制について

児童扶養手当受給世帯と不受給世帯の件数は、

A

R2年国勢調査における18歳未満の子どもがいるひとり親世帯数は5,984世帯中457世帯で7.6%で県の平均7.3%より高くなっています。

Q

「R3年度全国ひとり親世帯等調査結果」で養育費の取り決めをしているのは母子世帯46.7%、父子世帯28.3%、実際に養育費を受け取っているのは母子世帯28.1%、父子世帯8.7%であった。

A

養育費の取り決めについて公正証書作成費用を助成しないか。
引き続き相談対応やパンフレット

A

自立相談支援員、就労支援員、母子・父子自立支援員、ハローワークなどと連携し、状況に応じた支援に取り組んでいます。

Q

貧困対策には親が安心して就業できる体制を整え、根本的な解決が必要だが本市において包括的な支援体制は整っているのか。

A

自動運転の導入につきましては、運行方法や実施体制などについて調査、研究を行っており、引き続き実証運行の可能性について検討を進めていきます。

Q

袖ヶ浦市を東西に結ぶ広域農道に自動運転バスを計画しないか。

独自の具体的な検討等の予定はありませんが、新たに産業団地の整備にあたっては、民間活力の導入を検討するとともに県道の補助事業や起債メニュー等、財源の確保についても調査、研究を進める必要があると考えています。

Q 平川地区においてかかりつけ医の必要性は

A 医療と介護の連携の必要性が高く、かかりつけ医の存在は重要である

Q

まちづくりの都市政策手段としてのコンパクトシティについて

コンパクトシティを推進していくために必要な計画や、それに伴う支援や交付金などはどのようなものがあるのか。

A

立地適正化計画などの策定が必要であり、その計画策定に対しては交付金を受け取ることができません。また、策定した立地適正化計画に基づき公共施設誘導、整備、防災力強化の取組などに対する支援が受けられます。

Q

コンパクトシティを構築するうえで必須条件である都市拠点と地域拠点を結ぶ公共交通の整備はどう考えているのか。

A

鉄道やバスなどの幹線公共交通とデマンド型乗合送迎サービスなどの地域内公共交通との連携により、公共交通ネットワークの構築を目指しています。取組としてはチョイソコがうらを10月から市内全地区に拡大します。

Q

雇用創出や定住につながる産業団地の整備に取り組まないか。

A

産業団地の整備においては、市単



やま ぐち **山口 進** 議員

創袖クラブ



質問項目

- 市内蔵波字大谷地区残土埋め立てについて
- 農業振興について



と なみ ひさ こ **励波 久子** 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 医療・保険行政について
- ごみ処理事業について
- 保育行政について

Q 指導指針を定め住民説明会を強く求めないか

A 他自治体の事例を調査研究します

- Q** 小規模残土埋め立て住民説明会を強く指導すべき
- A** 残土埋め立て事業者に対し、市は事前に住民説明会をするよう指導しているが、実施されていない。隣接地権者や地元自治会で大きな問題となっている。許可要件ではないというが、県同様に指導指針を定めて、事業者に対し、住民説明会の開催を強く求めないか。
- A** 他自治体の事例について調査研究します。

- Q** 農業振興について
- A** 担い手対策として地域農業の将来像を示す地域計画とは。
- A** 地域農業の抱える将来の担い手不足などの課題への対策を地域ぐるみで協議の場を設け策定する計画です。昨年度大烏居地区で作成され、本年度は野里大和田地区、大曾根・勝地区や三ツ作地区で協議されています。
- Q** 有害鳥獣駆除実績が増加している要因は。
- A** 地域対策組織が7地区で駆除活動を行っていることや専門業者による実地研修会やわな猟免許の取得者が

- Q** 増加し、箱わたの設置等が可能となったことが要因と考えます。
- Q** 地産地消の取組については、農畜産物直売所ゆりの里の存在は重要であり、中小農家の生産意欲の向上の役割も担っている。この施設が、公共施設の在り方の中で譲渡についての検討が出された。現状について伺う。
- A** 指定管理者と打合せを行ったほか、出荷者協議会の役員と意見交換を実施しました。今後、農業施策の方向を検討し、生産者へのアンケート調査等を参考として今年度中に方針を決定します。

Q 12/2以降の健康保険証の扱いは

A 保険証の有効期限まで使用可能です

- Q** 紙の保険証は残すべき
- A** マイナ保険証の登録率と利用率は。登録率は国保で62・3%、後期で58・7%。利用率は、国保で13・5%、後期で9・09%となっています。
- Q** 保険証の代わりとなる資格確認書発行の対象者と発行時期、手続きは。
- A** マイナ保険証でない方には、保険証の有効期限が切れる前に郵送します。申請があればマイナ保険証をお持ちの方も交付します。12月2日以降新規加入や転入など、マイナ保険証でない方にはその都度交付します。
- Q** マイナ保険証登録解除の手続きは。
- A** 10月以降加入する各保険者等に解除申請書を提出します。
- Q** プラスチックリサイクル収集へ
- Q** モデル実証事業の内容は。
- A** 10月からモデル地区募集、年内に決定、来年度一か月間実証し本格実施に向け検証します。容器包装と製品プラスチックを袋と一緒に入れごみステーションに出してもらいます。
- Q** 収集に使用するごみ袋は、指定袋を作らず透明な袋で収集すべき。
- A** 今後審議会などで意見を伺います。
- Q** プラスチックリサイクルを考慮しリサイクル率をどの位上げていこうと考えているのか。
- A** 現状では目標設定できていません。
- Q** プラスチックリサイクルを市長が先頭に立ち取組む姿勢があるのか。
- A** 市民の皆さんにご理解頂き進めていきます。
- Q** 家庭系ごみ一人一日当たりの排出量は年々減って目標値を下回っている。ごみ袋の値上げは撤回すべき。
- A** 手数料の見直しは、ごみ収集体制の総合的な見直しを進めていく中で検討していきます。

委員会レポート



南庁舎市民ギャラリー (完成イメージ)



南庁舎市民交流広場 (完成イメージ)

【設置目的】

南庁舎に新たに整備する市民協働会議室は、市内で活動している各種団体が打合せや説明会、イベントの実施等に向けた軽作業など、自由に使っていただくことで、団体の活動の一助となることを目的に設置します。

(仮称)市民活動サポートセンターは、地域の課題解決や地域のまちづくりに取り組む各種団体を支援するとともに、すでに市民活動をしている方やこれから始めたいと思っている方からの相談や情報提供を行うことを予定しています。

なお、具体的に配置する設備や実施する取組については、現在市内で活動する各種団体に対して、活動場所や求める支援等を確認するためのアンケート調査を実施しています。その結果を踏まえたうえで、ニーズに沿った施設とすることを考えています。

【設置場所】

- (仮称)市民活動サポートセンター：袖ヶ浦市役所中庁舎2階（市民協働推進課隣）
- (仮称)市民協働会議室：袖ヶ浦市役所南庁舎2階

Q カフェのような飲食販売等は考えていないのか。

A 売店スペースとなっており、出店については商工会と調整中です。現在キッチンカーについては、北庁舎の駐車場で販売を行っていますが、南庁舎市民交流広場近辺への移動を考えています。

Q 市民の方々が学習やワーキングスペースとして利用できる場所はあるのか。

A カウンターテーブルのような長机を窓際に設置予定で、歓談や学習の場としての利用はもちろん、クーリングシェルターとしての利用も想定しています。



ねもと しゅん すけ
根本 駿輔議員

清風会



質問項目

- 子どもの環境づくりについて
- 災害・事故対策について

Q 子どもが自由に遊べる プレーパークの設置検討は

A 地域団体やNPOなどからの相談があれば対応を検討します

子どもの「遊び」の環境

Q 子どもが自由な発想で遊ぶプレーパーク設置について以前質問し、調査するとの答弁だったがその後は。

A 県内でも昨年6月の時点で22の自治体で行われています。地域団体やNPOなどが運営に関わっていくことが求められ、そのような相談があった場合には対応を検討します。

Q 代宿児童館について譲渡や廃止も含めて方針が検討されているが、市としてどこかに子どもの屋内遊び場は確保していくべきではないか。

A 代宿児童館については譲渡や廃止も含めて方針が検討されているが、市としてどこかに子どもの屋内遊び場は確保していくべきではないか。

A 屋内の子どもの遊び場は非常に有用なものだと考えますので、代宿児童館の方針を決定する過程で並行して検討していきます。

Q 図書館について、子どもと一緒に利用しやすいよう、先進事例にあるような話をしてよいエリアと区切る形にしないか。

A 本を選ぶ際の親子の会話は制限していませんが、「おはなしのへや」の平日開放も検討します。

Q バイオマス火災、その後の対策

Q 昨年、バイオマス発電所に貯蔵

A 事業者に対し昨年の事故の経験を踏まえて対策を講じるよう指導するとともに、自主保安体制の強化について国と連携して取り組みます。また、経産省内のワーキンググループでは木質ペレットについて設備基準や管理方法を見直していく方向とのことで、動向を注視していきます。

する木質ペレットが原因となる火災が発生した。同様の事故は全国で見ると本市以外にも複数発生しているようだが、木質ペレット貯蔵に対する安全性強化のための条例やガイドラインなど設ける方針はあるか。

岩手県久慈市議会と袖ヶ浦市議会は、平成26年7月23日に、両議会の活性化と両地域の繁栄を願い、友好関係の証しとして友好交流協定を締結しました。

以降、友好交流協定の強みである連携力を生かし、災害時の支援のほか、委員会や会派の視察を通じ、議会活動や観光、教育など、様々な交流や情報交換を深めてきました。コロナ禍で行動が制限されていた時期にはオンラインでの交流も行いました。



久慈市議会、袖ヶ浦市議会 友好交流協定締結10周年記念事業開催

本年7月23日に久慈市議会を袖ヶ浦市に迎え、友好交流協定締結10周年記念事業を議場で開催しました。当日は、記念セレモニー、袖ヶ浦市ジュニアオーケストラによる議場コンサート、千葉県立袖ヶ浦高校生徒による記念講演会を行いました。

新議場で初めて開催された議場コンサートでは、両市議会の交流の歴史を振り返りながら、「あまちゃんのオープニングテーマ」や「光のコスモス（袖ヶ浦市民歌）」などが力強く演奏されました。



袖ヶ浦市ジュニアオーケストラによる議場コンサートの様子



また、袖ヶ浦高校の生徒からは、若者の政治参加や将来のまちづくりなどに関する発表が行われ、発表後には参加議員から高校生へ多くの質問がされるなど、活発な情報交換が行われました。

袖ヶ浦高校 生徒の発表者

- ながしま 永嶋 はやと 隼士さん (写真中央左) 3年生
- すずか 鈴鹿 のあ 希彩さん (写真中央) 3年生
- こま 駒 みずき 瑞季さん (写真中央右) 3年生

●市内小学生が 議場を見学に来ました

中川小学校の3年生が市役所見学の際、議場に議会の仕事などを学習しに来ました。当日は議員席などに座り、元気よく手をあげて様々な質問をしたり、採決の様子を体験するなど楽しみながら学びました。



中川小学校3年生のみなさん



ガウラのまち

おいしい! 袖ヶ浦

季節の味覚を味わおう



袖ヶ浦の新名物!

FARM COURT 袖ヶ浦は2023年にカフェ&ダイニングとして生まれ変わり、リニューアルオープンをしました。『市民の日常に寄り添う』をコンセプトに、来ていただいた方が落ち着いて過ごせるような素敵な空間とお食事やコーヒーをご用意しています。

お昼はランチメニュー、夜はディナーメニューとなりますので、2度、美味しく楽しんでいただくことができますのも魅力的です。

おすすめは、地元食材をふんだんに使用した「房総ガウラバーガー」です!

- FARM COURT 袖ヶ浦
住所：袖ヶ浦市袖ヶ浦駅前1-39-12
(ゆりまち袖ヶ浦駅前モール内)
電話：0438-97-7855

僕の名前のバーガー
食べに来てね!!



「議会のひろば」より

本会議映像のインターネットライブ中継をしています。ご自宅などのパソコン、スマートフォン、タブレット端末などで本会議の映像がリアルタイムでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

併せて、議案資料等のホームページでの公開もしています。

(録画配信については、会議終了後約1週間で公開します)

傍聴時に音声機器の貸し出しをしていますので、必要な方は議会事務局までお申し付けください。



録画配信は、
議員名・会議日
から選べます。
「再生」を押すと
映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

11月臨時会の お知らせ

11月14日(木) 午前10時から臨時会を行います。
この臨時会は議員改選後の最初の議会で、議長・副議長
の選挙、常任委員会委員の選任等を行います。

【12月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
11/17	11/18	11/19	11/20	11/21 一般質問受付	11/22 議会運営 委員会	11/23 勤労感謝の日
11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29 本会議 10:00~	11/30
1	2	3	4	5	6	7
8	9 本会議 (一般質問) 9:30~	10 本会議 (一般質問) 9:30~	11 本会議 (一般質問) 9:30~	12 本会議 (一般質問予備日)	13	14
15	16 総務企画 常任委員会	17 文教福祉 常任委員会	18 建設経済 常任委員会	19	20 本会議 10:00~	21

- * 一般質問通告一覧表は11月25日(月)頃、ホームページに掲載する予定です。
- * 12月定例会の予定は、11月22日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(0438-62-3450)へお問い合わせください。
- * 請願・陳情の受付は11月20日(水)までです。

